

#9

『新NISA』

これだけは外せない

3つの王道投資

質問です。チャットで回答してください

新NISAの戦略って決めていますか？

- ①もう決めたよ!
- ②よくわかっていない
- ③つみたてNISAと同じでいきます!

チャットで自由に回答してください!

①非課税期間が無期限に



②NISA制度は一本化



NISAと言えば1つに!
投資信託と株の
併用もできるように!

③売却分だけ投資枠が翌年復活



④年間投資上限が360万円に

	つみたて投資枠	成長投資枠
投資対象	投資信託	株式など
年間投資上限	120万円	240万円
生涯投資上限	600万円	1200万円

新NISAでは、選べる商品や戦略が大幅に増える

商品が増えるのは、新NISAがつみたてNISAと一般NISAが併用可能に進化するため

成長投資枠

年240万円（生涯上限1200万円）
上場株式・投資信託等
※高レバレッジ型や毎月分配型の投資信託や信託期間20年未満の投資信託は除外

つみたて投資枠

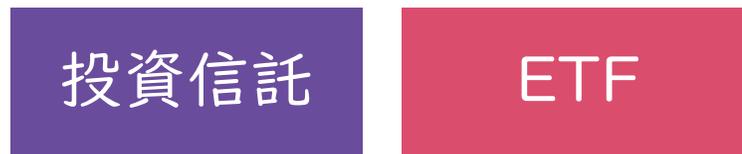
年120万円
長期分散積立に適した
一定の投資信託
※現行のつみたてNISAと同じ

◇ 成長投資枠の商品



商品数は
数万以上

◇ つみたて投資枠の商品



商品数は
225本のみ

※2023年4月3日現在

※新NISAの生涯投資上限1800万円

今まで以上に商品選んで戦略が変わる

選択肢が増えた分、今まで以上に資産形成の目的が重要に



3つの王道投資を理解することが必須

①長期で資産をふやすことが1番の目的

➡インデックス投資

②将来の大事よりも、今のお金も増やしたい

➡高配当株投資

③これからプロの投資家を目指してお金を増やしたい

➡個別株投資

①インデックス投資で選ぶべきおすすめな商品

全世界株式

【商品名】eMAXIS Slim 全世界株式(オール・カントリー)

【インデックス指数】MSCI ACWI(配当込み、円換算ベース)

※MSCI(モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル)

※ACWI(オール・カントリー・ワールド・インデックス)

S&P500

【商品名】eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)

【インデックス指数】S&P500指数(配当込み、円換算ベース)

※Standard & Poor's(スタンダード・アンド・プアーズ):米国の格付け会社

全米株式

【商品名】楽天・全米株式インデックス・ファンド

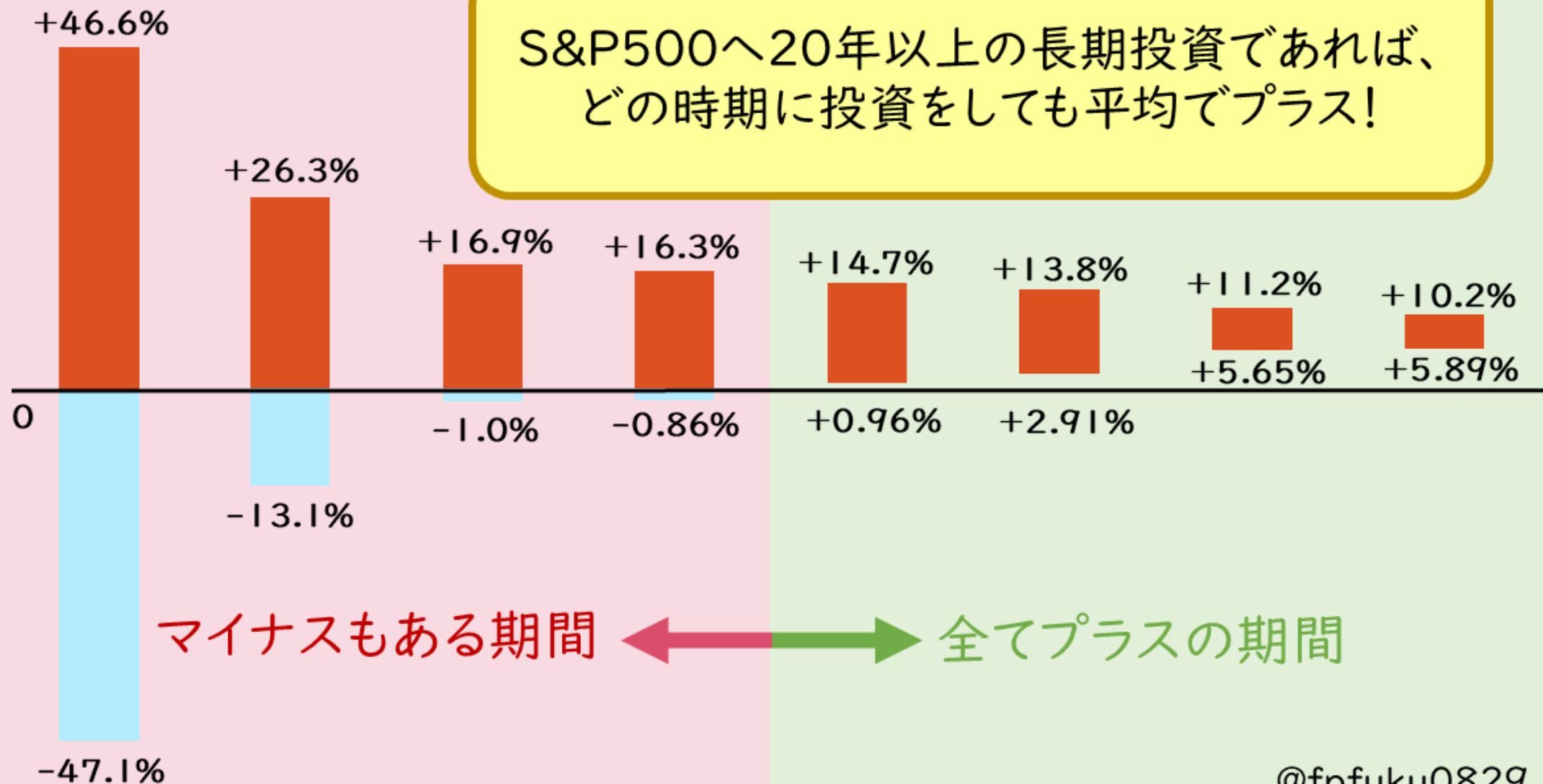
【インデックス指数】CRSP USトータル・マーケット・インデックス(円換算ベース)

※Center for Research in Security Prices(シカゴ大学証券価格調査センター)の略称

長期投資 & 新NISAの無期限の非課税期間は最強

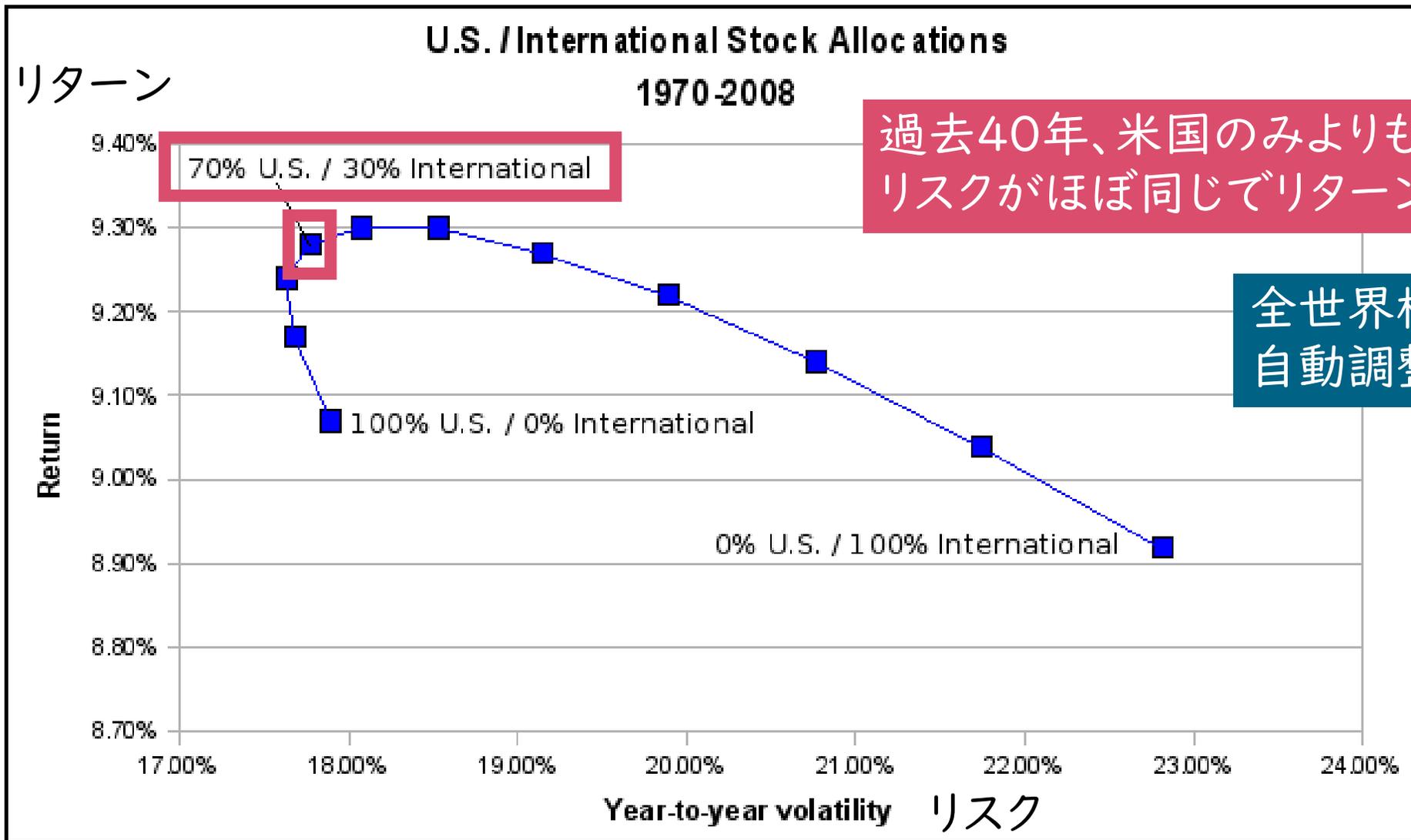
1年投資 5年投資 10年投資 15年投資 20年投資 25年投資 30年投資 35年投資

S&P500へ20年以上の長期投資であれば、
どの時期に投資をしても平均でプラス!



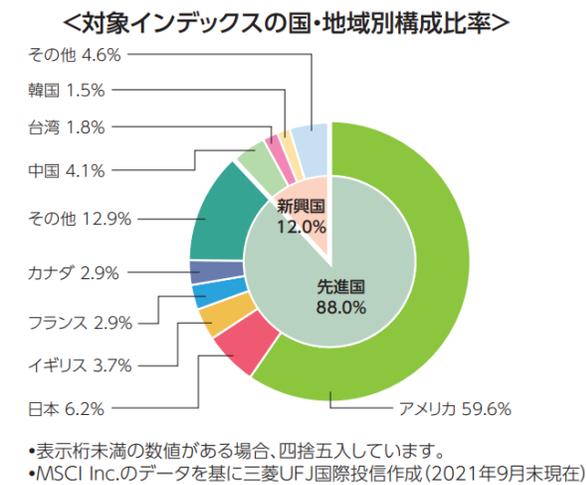
全世界株式であれば超長期投資に向いている

新NISA&全世界株式なら、20年、30年、40年、50年と超長期で非課税運用できる



過去40年、米国のみよりも全世界株式の方がリスクがほぼ同じでリターンが大きくなるデータ

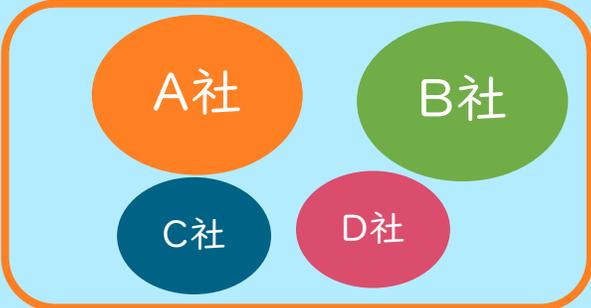
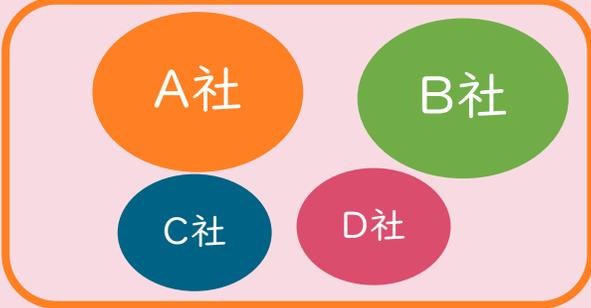
全世界株式は投資割合を自動調整(リバランス不要)



②高配当株投資 (ETF)

高配当株投資 (ETF) は、低コスト&分散しながら不労所得が手に入る投資

※配当:株を持っているだけでもらえるお金、定期的に現金がもらえる

株式	ETF	投資信託
		
<p>1銘柄で運用 ※1銘柄なので分散できない</p>	<p>複数銘柄で運用 ※1銘柄なので分散できない</p>	
<p>上場 リアルタイム取引可能</p>	<p>非上場 リアルタイム取引不可</p>	

例) 高配当ETFで配当金を受け取るイメージ

SPYD (SPDRポートフォリオS&P500高配当株式ETF)

【特徴】S&P500のうち、特に高配当の80銘柄で構成されている指数に連動

例) SPYDを100万円分新NISA口座で購入した場合 (直近配当利回り4.17%)

米国株の配当にかかる税金は、米国課税分10%と国内課税分20.315%



米国株の配当にかかる税金 = 米国課税分10%のみ (新NISAの場合は国内非課税)

もらえる配当金 = $(100万円 \times 4.17\%) \times 90\% = \underline{37,530}$ 円 (年間)

※イメージ: もしも毎月1万円受取りたいなら、約320万円投資が必要

例) 月3万円の配当金生活

例) SPYDなら約960万円で毎月3万円の配当金生活が可能(配当再投資なら早くなる)
※新NISAの成長投資枠1200万円の範囲内で実現できる

①生活費に使ったり...

水道光熱費

通信費

保険

サブスク

食費

②旅行や食べたり...



③自己投資をしたり...

自己投資。



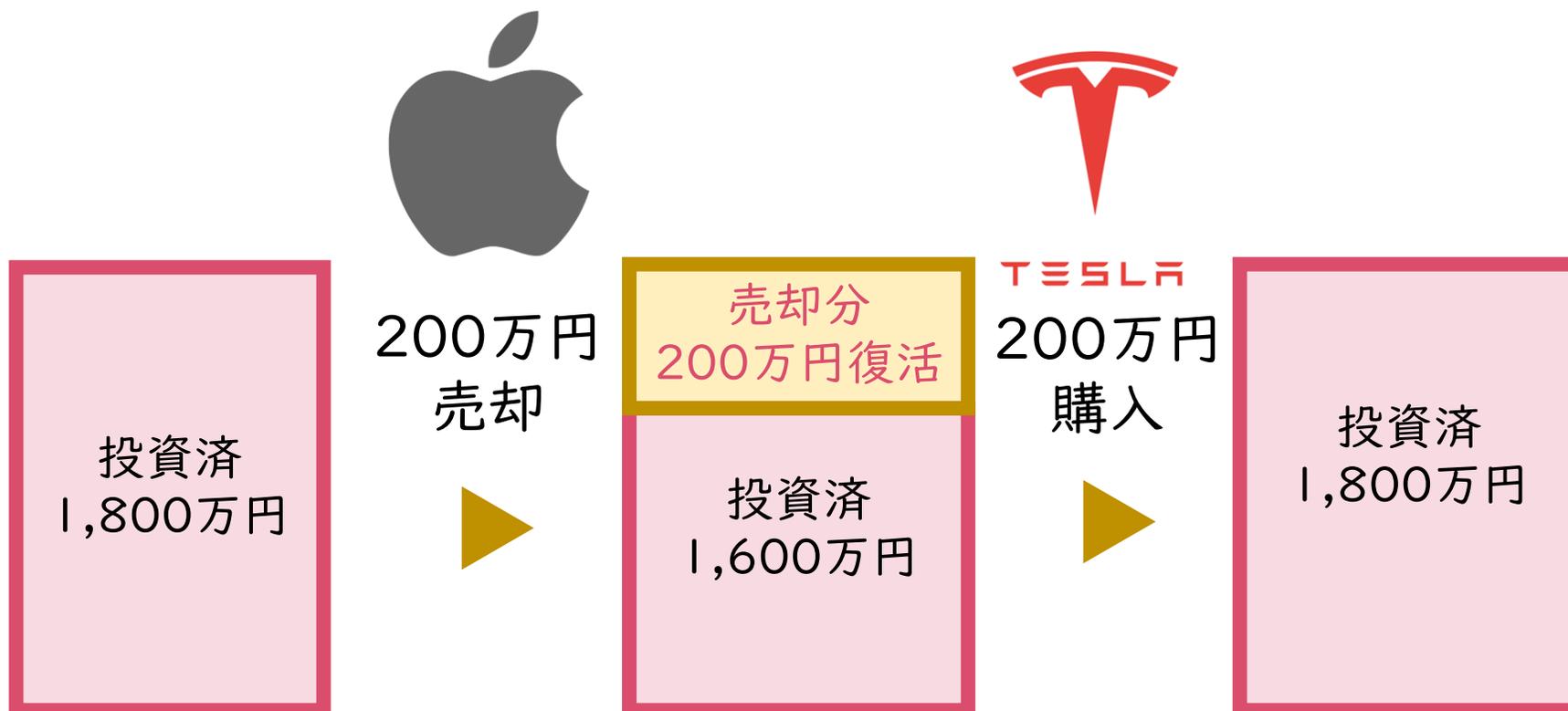
完全不労所得の配当金には可能性しかない

③個別株投資

新NISAであれば、非課税枠が復活するので「銘柄の入れ替え」ができる!

※損益通算はできないので注意

例) 個別株投資⇒利益が出たので売却⇒翌年に枠復活⇒他の個別株投資ができる



どんな個別株投資が王道になるのか？

個別株投資の王道は『**米国株**』

トップ10のうち 7 社が米国企業

理由

- ①米国株はずっと値上がりが続いている
- ②何度暴落しても、異次元の回復力がある
- ③人口が増え続けており、今後も世界中で成長する
- ④ブランド力が強く、世界展開している銘柄が多い

01 Apple +18% 482,215 \$m 	02 Microsoft +32% 278,288 \$m 	03 Amazon +10% 274,819 \$m 	04 Google +28% 251,751 \$m 	05 Samsung +17% 87,689 \$m 
06 Toyota +10% 59,757 \$m 	07 Coca-Cola 0% 57,535 \$m 	08 Mercedes-Benz +10% 56,103 \$m 	09 Disney +14% 50,325 \$m 	10 Nike +18% 50,289 \$m 

新NISAの非課税枠を使った王道投資

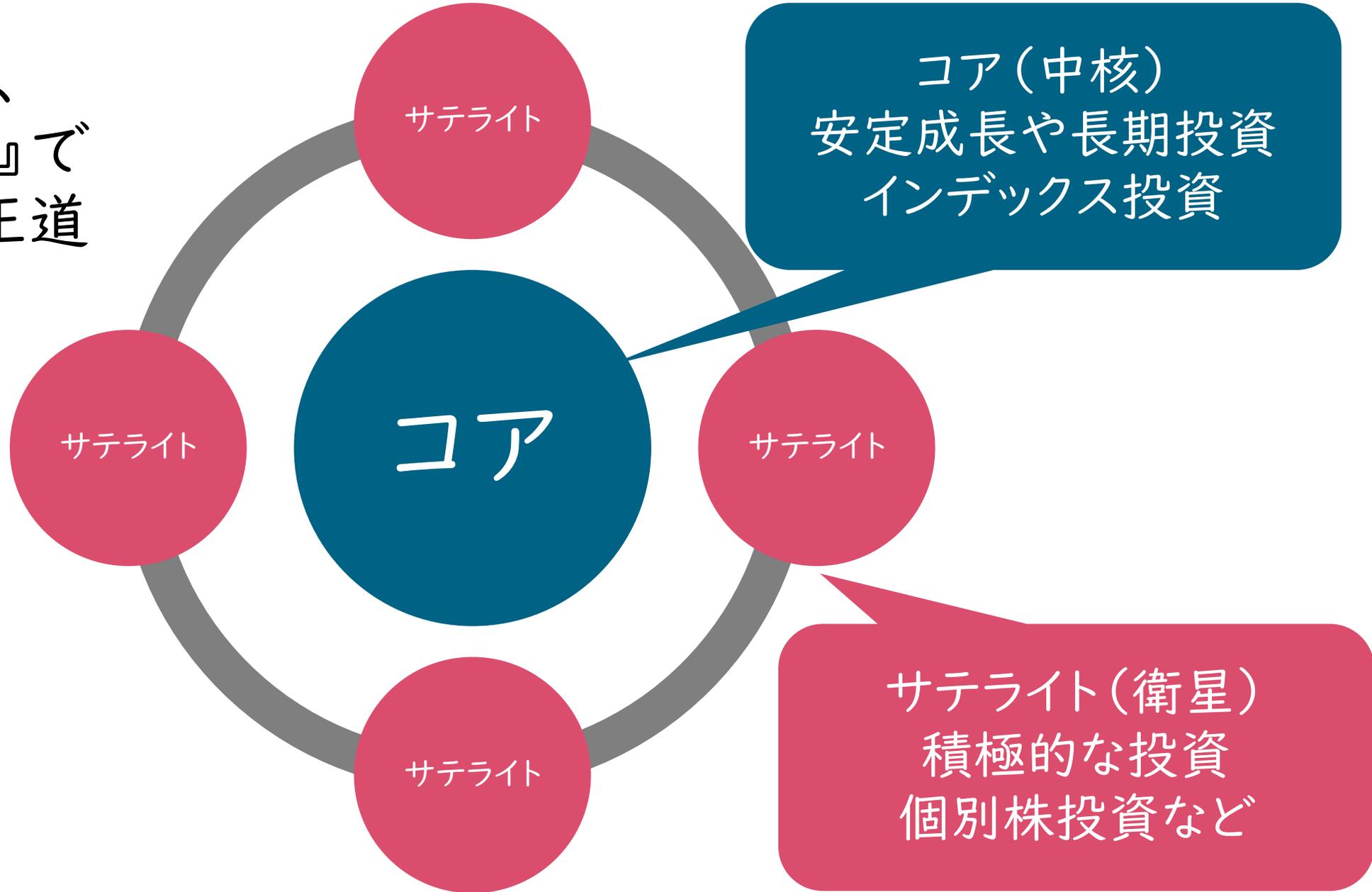
	インデックス投資	高配当株投資 (ETF)	個別株投資
メリット	<ul style="list-style-type: none">①20年以上の長期投資であれば、非常に高い確率で元本割れしない②プロにも勝てる再現性の高い投資③投資の鉄則である、長期・分散・積立が誰でも月100円からできる④圧倒的に低コストで運用できる	<ul style="list-style-type: none">①分散投資でリスクを抑えながら、ほったらかしで安定した配当が受け取れる②配当は年間4回もらえるのが一般的なので、予測がしやすく生活の保険になる③増配を考えると、将来的に高い配当利回りが期待できる	<ul style="list-style-type: none">①大きな利益を得られる可能性がある②運用を自分で選んでコントロールできるので、楽しく投資ができる③売却益・配当・株主優待の3つの利益を得ることができる④企業や業界に詳しくなれる
デメリット	<ul style="list-style-type: none">①資産が増えるのに時間がかかる②市場平均を狙う投資なので、大きな利益を得ていくことはできない③大きな資産を作るには入金力が必要④売買を繰り返さず、淡々と購入するだけなので、退屈とを感じる人もいる⑤似たり寄ったりの投資成績になる	<ul style="list-style-type: none">①配当を出して利益を再投資していないので成長性があまりない企業が多いこと(値上がりを期待できない)②配当を受け取るときに課税されるので資産増加は遅い③配当金の高さはリスクの高さと連動しているので、減額や下落もある④購入するには為替手数料がかかる	<ul style="list-style-type: none">①勝ち続けるのはプロでも難しい②分散不足でリスクが大きくなる。分散する場合には金額が必要になる③ポートフォリオの管理に手間がかかる④損をする可能性もあるため、将来のお金を備える土台としては、向かない⑤リスクも大きいいため大損失もありえる

A baby is sitting in a grey stroller, looking at a tablet. The tablet displays a grid of colorful icons, including a play button, a person, a car, a house, and a dog. The baby is wearing a white and red striped shirt and a white blanket with a yellow and green pattern. The background is slightly blurred, showing a person's hand and a bag.

結局はどうするの？
誰でもできる！
新NISAの投資戦略

新NISAの王道戦略 『コア・サテライト戦略』

新NISAでは、
『安定+攻め』で
資産形成が王道

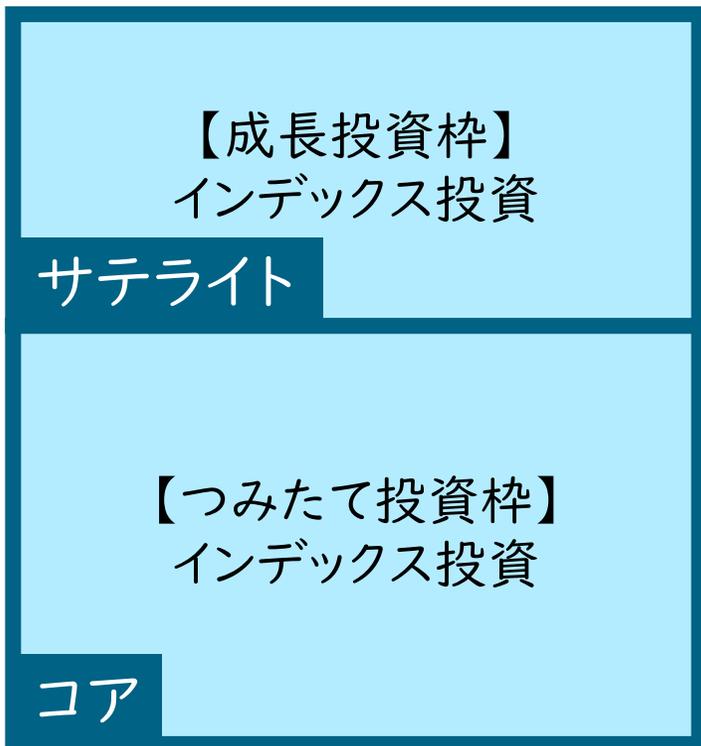


新NISAの3つの投資戦略

※二刀流

①超王道投資

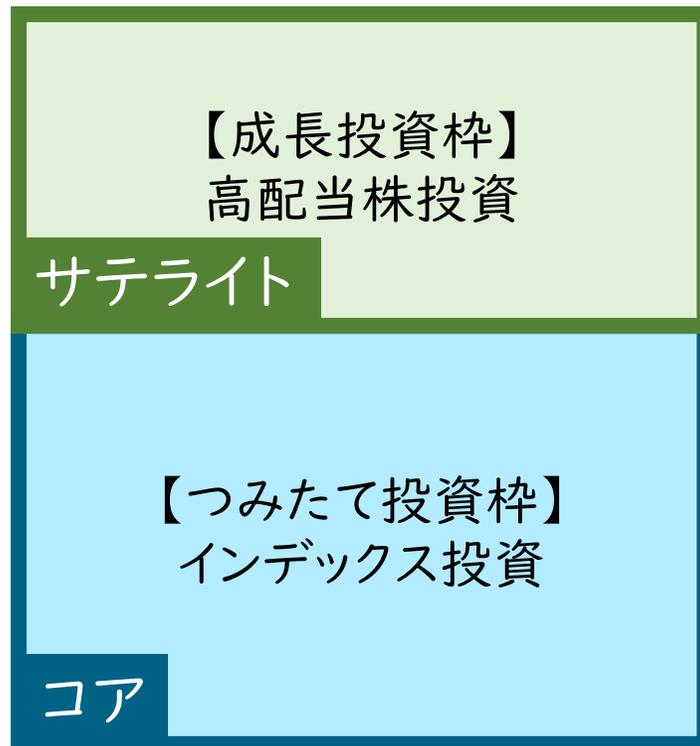
1番堅実にお金を増やす



※二刀流

②配当＋王道

配当も得つつお金を増やす



②個別＋王道

リスクを取ってお金を増やす



Q もしも個別株投資にチャレンジしたいならどうしたら？

A. ミニ株（1株や単元株未満で購入できるもの）から少額ではじめるのがおすすめ

楽天証券

- ◇ 国内株式単元未満株取引サービス「かぶミニ」を2023年4月開始
- ◇ 1株からリアルタイム取引ができ、株数に応じて、配当金も受け取り可能
- ◇ もちろん新NISA口座にも対応し、楽天ポイントでも1株から購入可能

SBI証券

- ◇ 有名企業の株を数百円で購入できる「S株(単元未満株)」サービス
- ◇ 買付手数料0円で取引でき、24時間いつでも注文が可能
- ◇ 取り扱い銘柄が約3500銘柄（楽天は約1000銘柄）も購入可能

いきなり大きな金額で投資をせず、少額からはじめてみよう

新NISA

新NISAは、つみたてNISAと一般NISAが併用可能に進化

成長投資枠

年240万円（生涯上限1200万円）
上場株式・投資信託等
※高レバレッジ型や毎月分配型の投資信託や信託期間20年未満の投資信託は除外

つみたて投資枠

年120万円
長期分散積立に適した
一定の投資信託
※現行のつみたてNISAと同じ

◇ 成長投資枠の商品

投資信託

米国株

REIT

日本株

ETF

ETN

商品数は
数万以上

◇ つみたて投資枠の商品

投資信託

ETF

商品数は
221本のみ

※2023年3月3日現在

※新NISAの生涯投資上限1800万円

今まで以上に商品理解と出口戦略が大切に!